資料４

# 検討会の進め方について

2018 年 6 月 21 日
燃料電池実用化推進協議会

今後の検討を円滑に進めるため、第 7 回検討会（本年 9 月頃の開催を要望）を開催していただき、以下の各項目について、個々の課題等に関する検討をお願いしたい。

・№28　保安検査方法の緩和
（平成 30 年度までに、業界団体等の保安検査方法が策定され次第速やかに検討・結論・措置）
・№30　水素スタンド設備の遠隔監視による無人運転の許容
（高圧ガス保安法につき、平成 29 年度検討開始、消防法につき、高圧ガス保安法上の措置がされ次第速やかに検討開始）
・№33　水素スタンドにおける微量漏えいの取扱いの見直し
（平成 29 年度検討開始、平成 30 年度結論）
・№39　水素特性判断基準に係る例示基準の改正等の検討
（新たな判断基準が示され次第速やかに検討）
・№40　設計係数 3.5 の設計に係る圧力制限の撤廃
（平成 29 年度検討開始、平成 30 年度結論、結論を得次第速やかに措置）
・№41　3.5 よりも低い設計係数
（平成 29 年度検討開始）